

ネットワークカメラ用 i-VMD機能拡張ソフトウェア



WV-SAE200W オープン価格

[モードA]i-VMD

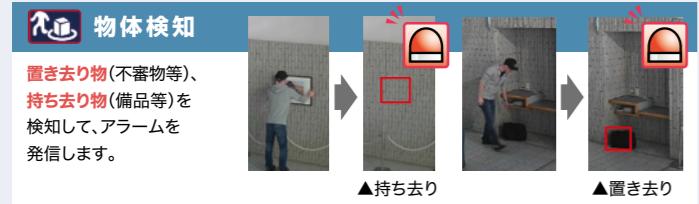
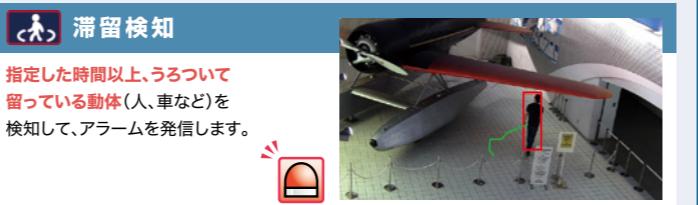
侵入検知／滞留検知／方向検知／ラインクロス検知／物体検知／妨害検知 機能がご利用いただけます。上記機能を使用することで、従来の動作検知と比べ、物体の動きが特定の条件を満たした場合にアラームを出力するなど、より細かなアラーム検知の設定が可能になります。

■機能拡張ソフトウェア対応モデルについては https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information <管理番号 : C0103>をご覧ください。

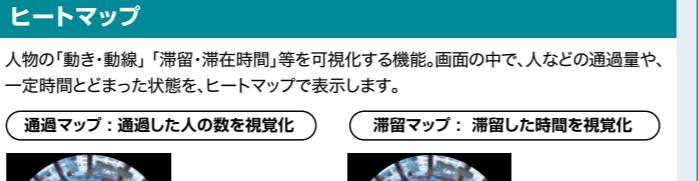
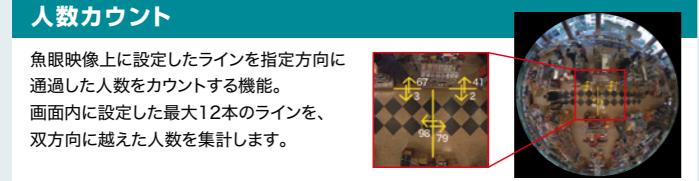
【ご注意】本製品は機能拡張ソフトウェア KazooL(カズール)と同時に使用できません。本製品はカメラ1台につき1ライセンス必要です。

モードA: i-VMD

※モードBと同時に使用できません



モードB: 人数カウント／ヒートマップ／動体除去モード(MOR) ※モードAと同時に使用できません



■全方位カメラ i-VMD機能拡張ソフトウェア スペック・モード設定表について詳しくは https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_software/lineup/sae200 をご覧ください。

		モードA							モードB		
		侵入検知	滞留検知	方向検知	ラインクロス検知	物体検知	妨害検知	顔検出	人数カウント	ヒートマップ	動体除去モード(MOR)
i-VMD Type1		●	●	●	—	—	●	●	—	—	—
i-VMD Type2	SmartHDシリーズ	●	●	●	●	●	●	●	—	—	—
i-VMD Type3		●	●	—	●	●	●	—	●	●	●
i-VMD Type4		●	●	●	●	●	●	●	—	—	—
i-VMD Type5	EXTREMEシリーズ	●	●	—	●	●	●	—	●	●	●
i-VMD Type6		●	●	●	●	●	●	—	—	—	—
i-VMD Type7		●	●	●	●	—	—	—	—	—	—

*1: WV-ASM200[生産完了品]でのみ表示可能 *2: WV-ASM300(W)でのみ表示可能 【ご注意】モードA・Bは同時に使用できません。設定画面でどちらかを選択することになります。

●撮影場所の明るさや被写体の動きなど、各種の設置条件やご利用環境により動きを検出しにくい、または検出しなかったり、誤動作する場合があります。導入前に現地の環境評価や機能選択設定等に関する事前調査が必要です。
●i-VMDの利用には、事前準備として、ご利用のネットワークカメラに対して、機能拡張ソフトウェア(SAE200_xxxx.ext)のインストール、解除キー番号の取得及び登録、設定を行う必要があります。

機能拡張ソフトウェア用取扱(顔検出機能版/WV-SAE200W)についてはこちらのサイトをご覧ください

https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information

ACアダプター(DC12 V用)

WV-PS16

仕様

- コード長: 約5 m
- 電源コード: 約0.8 m



本体希望小売価格 8,000円(税抜)

CCTV24 V アダプター

WV-7390

- AC24 V用カメラに最大4.2 Aの電流を供給。



本体希望小売価格 24,500円(税抜)

イーサネット送電アダプター

BB-HPE2

- 付属品
- ACアダプター (コード長 約1.8 m)
 - ACコード (コード長 約0.55 m)
- ※PoEのみ、PoE Plus(PoE+)は非対応。



本体希望小売価格 24,800円(税抜)

●イーサネットは富士ゼロックス社の登録商標です。

PoEカメラ電源ユニット (PoE/PoE Plus(PoE+)給電機能)

WJ-PU104 (AC100 V) / PoEカメラ4台給電

各オープン価格 ■取付金具 (ラックマウント) 付属 (モデルによって取付金具の形状は異なります)

- PoE/PoE Plus(+)規格に対応(IEEE802.3af / IEEE802.3at準拠)。
- ファンレス構造による静音設計。(WJ-PU104/108)

- レコーダーポート搭載。
- カメラポートに過電流及び短絡保護回路を搭載。

【ご注意】接続するPoE/PoE Plus(PoE+)カメラには、接続可能台数などに制限があります。



給電能力 合計 62 W 以内



給電能力 合計 120 W 以内



給電能力 合計 210 W 以内

◎PoE/PoE Plus(PoE+)によるカメラへの給電量は、

(カメラが)クラス1機器: 4 W、クラス2機器: 7 W、クラス3機器: 15.4 W、クラス4機器: 30 Wとして計算してください。

※電力供給可能な組み合わせやご注意事項については、https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information をご覧ください。

■ PoE カメラ電源ユニット カメラ接続台数について

- PoEカメラ電源ユニットの給電能力を超えないようにしてください。
機器ごとに「Class表示」に従って下記の表示電力をお使いください。

WJ-PU104の場合

給電能力合計が62 W以内になるように設定してください。

CHポート	接続例1	接続例2	接続例3
1	Class4	Class4	Class0(3)
2	Class4	Class0(3)	Class0(3)
3	接続不可	Class0(3)	Class0(3)
4	接続不可	接続不可	Class0(3)

WJ-PU108の場合

給電能力合計が120 W以内になるように設定して頂き、ポート1-4の給電能力は60 W以内、

ポート5-8の給電能力は60 W以内になるように設定してください。

CHポート	接続例1	接続例2	接続例3	接続例4	接続例5
1	Class4	Class4	Class4	Class0(3)	
2	Class4	Class4	Class4	Class4	Class4
3	接続不可	接続不可	Class2	Class2	Class0(3)
4	接続不可	接続不可	Class2	Class2	Class2
5	Class4	Class4	Class0(3)	Class0(3)	Class0(3)
6	Class4	Class4	Class0(3)	Class0(3)	Class0(3)
7	接続不可	Class0(3)	Class2	Class2	Class0(3)
8	接続不可	Class2	Class2	Class2	Class0(3)
9	接続不可	Class2	Class2	Class2	Class0(3)
10	接続不可	接続不可	Class1	Class2	Class2
11	接続不可	接続不可	Class1	Class2	Class2
12	接続不可	接続不可	Class1	Class2	Class2
13	接続不可	接続不可	Class1	Class2	Class2
14	接続不可	接続不可	Class1	Class2	Class2
15	接続不可	接続不可	Class1	Class1	Class2
16	接続不可	接続不可	Class1	Class1	Class2

- カメラの消費電力からPoEカメラ電源ユニットの給電能力を算出する場合は、LANケーブルによるロス分を考慮する必要があります。

LANケーブルでのケーブルロスは、右記の目安値(ケーブル長: 100 m)を参考にしてください。

※ケーブル長が100 mよりも短くなる場合は、ケーブルによりケーブルロス値も異なります。

詳しくは、ご使用になるLANケーブルの仕様をご確認願います。

- 給電能力を算出するには、カメラの消費電力に上記ケーブルロス分を加味して算出してください。

電源側規格値 Class4: 30.0 W Class3: 15.4 W Class2: 7.0 W Class1: 4.0 W Class0: 15.4 W

※「接続不可」部分にPoE給電のカメラを接続すると、他の映像が止まったり、カメラ電源断などの影響が出ます。外部電源供給のカメラは接続可能です。

※接続不可部分にPoE給電のカメラを接続すると、他の映像が止まったり、カメラ電源断などの影響が出ます。外部電源供給のカメラは接続可能です。

TURBO-RAID™ ネットワークディスクレコーダー

WJ-NX400K オープン価格

- H.265カメラ、4Kモニター出力、セキュア(HTTPSによる暗号化)対応。
- 最大128台^{※1}のカメラ接続、RAID運用を強力にサポートするTURBO-RAID™に対応。



<WJ-NX400専用ラックマウント金具 付属><マウス 付属><HDMI 端子×2>

- HDMIケーブルは別売です。中継器など使用すると動作しない場合があります。
- 出荷時はハードディスクユニットが搭載されていません。別売ハードディスクユニットが必要です。
- H.264対応カメラを接続する場合、H.264画像圧縮となります。
- スマートコーティング(フレームレート指定)については、Ver.2.10以降対応

○組立はできません、水平に設置してください。

※1：カメラ拡張キットWJ-NXE40JW、またはWJ-NXE41JWにより標準64台から最大128台へ拡張可能。

※2：操作や設定の内容によってはパソコンが必要です。

※3：カメラ拡張キットで9台、128台を使用する場合、HDMIモニターへ映像が送出されないなどの制限事項が発生します。この場合は別売の映像監視ソフトウェア[WV-ASM300(W)]と組み合わせてご使用をお願いします。

拡張するごとにHDMI表示の選択に戻すためには修理対応(有償)によるリセット操作が必要です。

◎Ver.2.1の新機能について詳しくは https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_recorder/lineup/nx400k をご覧ください。

TURBO-RAID™ ネットワークディスクレコーダー

WJ-NX300シリーズ 各オープン価格



<ラックマウント金具 別売><マウス 付属><HDMI 端子×2>

写真はWJ-NX300/4

- HDMIケーブルは別売です。中継器など使用すると動作しない場合があります。

○H.264対応カメラを接続する場合、H.264画像圧縮となります。

	HDD容量	標準接続台数/最大接続台数	HDDの冗長化
WJ-NX300/4	4 TB(1 TB×4)	9台 / 32台	RAID1/RAID5/RAID6 ^{※2}
WJ-NX300/8	8 TB(2 TB×4)	9台 / 32台	RAID1/RAID5/RAID6 ^{※2}
WJ-NX300/12	12 TB(3 TB×4)	9台 / 32台	RAID1/RAID5/RAID6 ^{※2}
WJ-NX300/16	16 TB(4 TB×4)	9台 / 32台	RAID1/RAID5/RAID6 ^{※2}

※1：カメラ拡張キットWJ-NXE30JW、またはWJ-NXE31JWにより標準9台から最大32台へ拡張可能。
※2：WJ-NX300シリーズは、RAID1/RAID5/RAID6を組むには別売RAID拡張キットWJ-NXR30JWが必要です。
※3：操作や設定の内容によってはパソコンが必要です。
※4：(別売)ビジネスインテリジェンス拡張キット(WJ-NXF02JW)のライセンス登録により、顔照合機能が利用できます。(カメラ入力1、2に対応)

ネットワークディスクレコーダー

WJ-NX200シリーズ 各オープン価格



<ラックマウント金具 別売><マウス 付属><HDMI 端子×2>

写真はWJ-NX200/2, WJ-NX200/4, WJ-NX200/6

	HDD容量	標準接続台数/最大接続台数	DVDドライブ	HDDの冗長化
WJ-NX200/05	500 GB	4台 / 24台	—	—
WJ-NX200/2	2 TB(1 TB×2)	4台 / 24台	—	ミラーリングモード ^{※1}
WJ-NX200/4	4 TB(2 TB×2)	4台 / 24台	—	ミラーリングモード ^{※1}
WJ-NX200/6	6 TB(3 TB×2)	4台 / 24台	—	ミラーリングモード ^{※1}
WJ-NX200V1	1 TB ×1	4台 / 24台	1(DVD-R,+R)	—
WJ-NX200V2	2 TB ×1	4台 / 24台	1(DVD-R,+R)	—

※1：本体の2台のHDDでミラーリング(RAID1)モードが使用できます。

◎WJ-NX200シリーズは、RAID5/RAID6等には対応しておりません。また、増設ユニットは使用できません。

ネットワークディスクレコーダー

WJ-NX100シリーズ 各オープン価格



<ラックマウント金具 別売><PoE給電内蔵><マウス 付属><ACアダプター付属><HDMI 端子×1>

写真はWJ-NX100/05, WJ-NX100/1

	HDD容量	最大接続台数	HDDの冗長化
WJ-NX100/05	500 GB ×1	4台	—
WJ-NX100/1	1 TB ×1	4台	—
WJ-NX100/2	2 TB(1 TB×2)	4台	ミラーリングモード ^{※1}

※1：本体の2台のHDDでミラーリング(RAID1)モードが使用できます。

※2：操作や設定の内容によってはパソコンが必要です。

※3：(別売)ビジネスインテリジェンス拡張キット(WJ-NXF02JW)のライセンス登録により、顔照合機能が利用できます。(カメラ入力1、2に対応)

各レコーダーの録画時間の目安について https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_recorder/lineup から 各商品概要ページ ダウンロードの技術情報からご覧ください。

増設ユニット[WJ-NX400K/WJ-NX300シリーズ専用]

WJ-HXE400

- WJ-NX400K ×1台につき本機を最大5台接続可能。
- WJ-NX300シリーズ ×1台につき本機を最大2台接続可能。



※WJ-HXE400はHDDを内蔵していません。

別売ハードディスクユニットが必要です。

オーブン価格
(ラックマウント金具 付属)

ハードディスクユニット[AFTタイプ]

WJ-HDU41M (1 TB) WJ-HDU41Q (3 TB)
WJ-HDU41N (2 TB) WJ-HDU41S (4 TB)

- ネットワークディスクレコーダーWJ-NX400K、WJ-ND400K[生産完了品]、増設ユニットWJ-HXE400、WJ-HDE400[限]用のハードディスクユニット。

- AFT(Advanced Format Technology)

※WJ-ND400K[生産完了品]の場合
AFTタイプのHDDを使用する際はレコーダーのファームウェア
Ver.3.20以上のバージョンアップが必要となります。



各オーブン価格

ビジネスインテリジェンス拡張キット [WJ-NX300/NX200/NX100シリーズ用]

WJ-NXF02JW (顔照合機能+統計処理機能) オーブン価格

ビジネスインテリジェンス拡張キットWJ-NXF02JWは、ネットワークディスクレコーダーWJ-NX300/NX200/NX100シリーズの顔照合機能を使用可能にするためのライセンスキットです。本製品の起動情報案内カードに従って、解除キー番号を取得し、レコーダー本体に解除キー番号を登録することで、以下の機能を拡張することができます。

*ビジネスインテリジェンス拡張キットの利用には、別途ネットワークカメラ用「機能拡張ソフトウェア」が必要です。 【ご注意】設置環境によっては期待される性能、機能が発揮できない場合がありますので設置環境での事前検証を推奨します。

顔照合機能の追加

事前に登録した人物の顔画像とライブ画像内の顔画像を比較して、似ている人物を検出する顔照合機能が追加されます。

また、似ている人物が検出されたときにアラームで通知できます。

WJ-NXF02JW : WJ-NX300シリーズ	顔登録人数※	顔照合速度
WJ-NX200シリーズ	最大100人 (カメラ1、2共通)	4顔/秒
WJ-NX100シリーズ		

*顔照合の精度は、顔登録人数の設定状況により低下する場合があります。

統計処理機能の追加

顔検出した人数をカウント、1時間単位または1日単位で、

男女別、年代別にグラフ化し表示することができます。

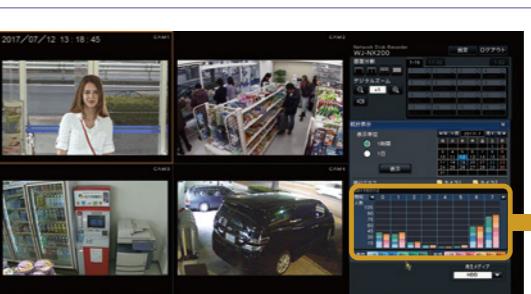
年代の分布は色分けで表示されます。

また、結果はCSVファイル形式※で、

USBメディア、またはネットワーク経由で接続したパソコンに

保存することができます。

*CSVファイル形式：
Microsoft Excelなどの表計算ソフトで編集可能なファイルです。



※画像はイメージです

■顔照合と統計処理機能は、カメラ1とカメラ2のみ使用可能です。

カメラ1、2の設定は顔照合用に自動的に変更されます。

- 圧縮方式：H.265/H.264

- 解像度：SXVGA(1280×960)

- フレームレート：5 ips

- 画質：SF



1 時間単位

1 日単位

■顔検出機能対応カメラの品番について<管理番号 : C0103>、検証済みレンズについて<管理番号 : C0102>

最新情報はこちら https://sol.panasonic.biz/security/support/kms/model_info.html

●WV-S1110V^{※1}、WV-S1111^{※1}、WV-S1112^{※1}、WV-S1130V^{※1}、WV-S1131^{※1}、WV-S2531LTN^{※3}(ただし、屋内使用時のみ)、WV-S6130^{※3}、WV-S6110^{※3}[Ver.1.90以降]

※1 : 8倍以上のメガピクセル対応バリオーカルレンズを推奨します。

※2 : 標準添付のレンズから交換が必要です。※3 : 画角調整後は、カメラのPTZ操作を行わないでください。

■検証済みレンズ

※他社製レンズについて詳細は各社URLをご覧ください。※他社商品については、当社が品質・性能・動作等について保証するものではありません。

富士フイルム株式会社 <https://www.fujifilm.com/jp/ja/business/optical-devices/cctv>

・YV3.3x15SR4A-SA2L ・YV10x5HR4A-SA2L

株式会社タムロン <https://www.tamron.biz/data/ipccctv/index.html>

M13VG550

セキュア拡張キット

WJ-NXS01JW (カメラ1台のセキュア機能を追加)**WJ-NXS04JW** (カメラ4台のセキュア機能を追加)

本製品は、EXTREMEシリーズ ネットワークディスクレコーダーのセキュア機能を拡張するためのライセンスキットです。起動情報案内カードに従って、解除キー番号を取得し、レコーダー本体に解除キー番号を登録することで、セキュア機能を拡張することができます。

【ご注意】セキュア拡張キットの対応カメラ機種確認が必要です。

■カメラの接続台数に合わせて、各セキュア拡張キットを組み合わせ登録できます。

セキュア拡張キット	WJ-NXS01JW	WJ-NXS04JW	WJ-NXS16JW	WJ-NXS32JW
接続したカメラのセキュア機能を追加	カメラ1台追加	カメラ4台追加	カメラ16台追加	カメラ32台追加

+ セキュア拡張キットで追加される機能概要

■通信経路の暗号化機能 カメラ-レコーダー間のSSL通信 証明書を使用したSSL通信が使用できます。

※カメラ-レコーダー間の接続方式を「インターネットモード」で使用する場合、SSL通信は最大32台まで可能です(レコーダーバージョン Ver.3.10以降)。

■データ暗号化機能

・レコーダー

カメラのライブ映像表示	暗号化されたカメラのライブ映像を表示します。
再生映像表示	暗号化された録画画像の再生表示を行います。
暗号録画データの取り出し	暗号化された録画画像を外部メディアに取り出します。

・プラウザ

再生映像表示(レコーダー)	レコーダーで暗号録画された画像の再生表示を行います。
暗号録画データのダウンロード	レコーダーに暗号録画されたデータをPCに転送しファイルとして保存します。

監視システムにおける、セキュア技術のお役立ちイメージ



SSLで通信を暗号化し傍受を防ぐ
機器内で鍵を生成～セキュアな環境～
信頼のある第三者機関の
証明書発行システム

信頼性の高い証明書とFIPS140-2 Level1
CAVP相当の暗号モジュールで安全な
通信を実現
※WV-TW370P環境で評価を実施



信頼のおける第三者機関
(GlobalSign®) の証明書で
証拠性向上

取り出したデータの出所(カメラ)を
保証し、改ざんされていないことを証明

セキュア拡張キットについて詳しくは https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_software/lineup/nxs をご覧ください。各カメラのセキュア対応情報について https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_networkcamera/lineup からカメラ比較表をご覧ください。

●GlobalSignのロゴは、GMOグローバルサインの商標または登録商標です。

ネットワークSDカードレコーダー (PoE/PoE Plus(PoE+)給電機能付き)

WJ-SD202K

本体希望小売価格

180,000円(税抜)

○インターネット経由では閲覧することができません。

○Ver.1.20よりEXTREMEシリーズ ネットワークカメラに対応(圧縮方式 H.264のみ)

○AIシリーズネットワークカメラ / リソリューションズネットワークカメラ / マルチセンサーカメラ /

9M全方位ネットワークカメラ / 4Kネットワークカメラは接続できません。

【ご注意】AAC圧縮方式に対応していないカメラBBシリーズ等のカメラの音声は記録できません。

カメラの取扱説明書の定格をご確認ください。

○ルータなどの接続により、インターネット経由でのご利用を行うことはできません。

また、カメラとレコーダーとの間にハブを接続するなどによってほかの機器との接続する運用はできません。

ネットワークビデオエンコーダー

WJ-GXE100

●1台のアナログカメラの映像をキャプチャーして、JPEG画像やH.264画像に圧縮します。

本体希望小売価格
52,000円(税抜)

PoE対応	マイク/ライン入力、音声出力	SDメモリーカード
カメラ入力 1 ch	H.264 / JPEG	VMDアラーム

ネットワークビデオエンコーダー

WJ-GXE500

●最大4台までのアナログカメラの映像をキャプチャーして、H.264・MPEG-4・JPEG画像に圧縮します。

オーブン価格
(ラックマウント金具別売)

PoE対応	マイク/ライン入力、音声出力	SDHCメモリーカード
カメラ入力 4 ch	H.264, MPEG-4 / JPEG	VMDアラーム

同軸-LANコンバーター (PoE/PoE Plus(PoE+)給電機能付き)

WJ-PR204 (レシーバー側 4チャンネル) / **WJ-PR201** (レシーバー側 1チャンネル) / **WJ-PC200** (カメラ側)

屋内専用

●レシーバー側は従来の1chモデルに加えて4chモデルを追加(WJ-PR204)。1台のレシーバー側で4台のカメラを接続・使用可能。省スペースなシステムを実現。

※WJ-PR204/WJ-PR201/WJ-PC200とも屋内専用です。屋外では使用できません。

●PoE Plus(PoE+)給電機能付。●長距離伝送(WJ-PR201)・高速通信が可能。

●同軸ケーブルの両端に本機を接続するだけで通信を開始します。設定の必要はありません。※カメラ側・レシーバー側とのIPアドレス競合がない場合

●ネットワークカメラ接続の延長運用に限定されます。カメラ側にPCなどを接続することはできません。

WJ-PR204
本体希望小売価格 **60,000円(税抜)**
※ラックマウント金具は別売ですWJ-PR201
本体希望小売価格 **35,000円(税抜)**
※ラックマウント金具は別売ですWJ-PC200
本体希望小売価格 **30,000円(税抜)**

●側面にPoE給電切換スイッチがある製品には、PoE給電無効ケーブル・変換コネクターは付属しておりません。

接続条件別ケーブル長早見表 同軸ケーブル、LANケーブルの長さについては、この表で電源の条件などをご確認ください。



レシーバー側 チャンネル数	レシーバー側 電源種別	カメラの 電源種別	① LANケーブル 最大長	② 同軸ケーブル最大長(5C-2V使用時)		③ LANケーブル 最大長
				当社指定のネットワークカメラ ^{※1}	当社指定以外のネットワークカメラ	
1チャンネル WJ-PR201	ACアダプター	外部電源(DC12 V / AC24 V)	100 m	2.0 km		100 m
		PoE ^{※2}	100 m	500 m	300 m	100 m
		PoE Plus(PoE+) ^{※3}	100 m	300 m	200 m	50 m
	PoE給電	外部電源(DC12 V / AC24 V)	5 m	2.0 km		100 m
4チャンネル WJ-PR204	ACアダプター	PoE ^{※2} (6.5 W以下) ^{※4}	5 m	供給電圧48 V以上の PoEハブ使用: 500 m 上記以外: 300 m	PoEハブ ^{※2} : 300 m	100 m
		外部電源(DC12 V / AC24 V)	100 m			100 m
	PoE給電	PoE Plus(PoE+) ^{※3} (合計40 W以下) ^{※4}	100 m	300 m	200 m	50 m
	PoE給電	外部電源(DC12 V / AC24 V)	5 m	500 m		100 m

※1:当社指定カメラ品番については、https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-informationをご確認ください。

※2: IEEE802.3af準拠。※3: IEEE802.3at準拠。

※4: PoE電源消費電力目安について https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_if_lineup/pr204-201_pc200 をご確認ください。

WJ-PR204をご使用時のご注意 ハーティー、IR LED搭載の屋外カメラ、屋外PTZカメラなどは同時に4台接続できない場合があります。カメラの消費電力を合計40 W以内になるように組み合わせてください。

ネットワークビデオデコーラー カメラ拡張キット

WJ-GXD300**WJ-GXDE30JW** 各オープン価格●H.265カメラに対応、4K HDMI出力最大64分割画面表示^{※1}に対応したネットワークビデオデコーラー。4K HDMI
(HDMI端子×1)
(ACアダプター付属)(マウス付属)カメラ登録最大64台^{※1}

カメラ表示最大64台 H.265, H.264 / JPEG

※1: ライセンス(別売)カメラ拡張キット WJ-GXDE30JW を追加することで、標準9台→16台→36台→64台、カメラ追加台数を増やすことができます。

表示パターン



※サブモニター(BNC)のアスペクト比が4:3の場合は、メインモニター(HDMI)の表示に比べて縦長に表示されます。

映像監視ソフトウェア

映像監視ソフトウェア【ライセンス販売】

WV-ASM300 [1ライセンス1PC] オープン価格

WV-ASM300W [1ライセンス1PC] オープン価格

- カメラ画像をPCのモニターに表示したり、マイクの音声をPCで再生したり、レコーダーに録画されている画像や音声をPCから操作し、PCのモニターで再生したり、PCのハードディスクにダウンロードしたりすることができます。

- 概要**
- カメラ/レコーダー/PCクライアントを簡単に一括設定
 - スマートオペレーションで業務効率アップ
 - 遠隔監視におけるセキュア化

■機能項目

モニター表示	グループ表示、シーケンス表示、クロッピング(4Kカメラ)、魚眼画像表示変更(全方位カメラ)、マップ表示、画像鮮明化(オプションライセンス)
検索	日時検索、VMD検索、サムネイル検索、顔検索(オプションライセンス)
再生	日時指定再生、タイムライン再生
機器連携	コントローラーボタンの機能割当、外部からの動作制御(オプションライセンス)
ダウンロード	レコーダー録画データ、カメラSDメモリーデータ



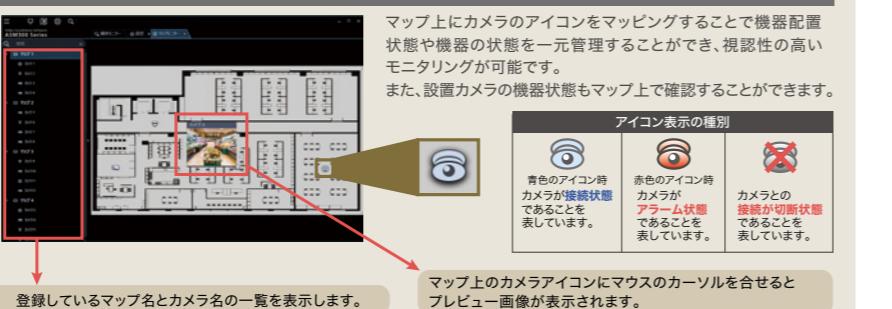
■ 各種機器の登録台数とソフトウェアの構成

カメラ登録台数	256台(オプションライセンス追加で最大1,280台)
エンコーダー登録台数	64台(オプションライセンス追加で最大320台)
レコーダー登録台数	100台(オプションライセンス追加で最大500台)
マップモニター/ライブモニター/WV-CU980からの制御	○(オプションなしで運用可能です)

WV-ASM300操作モニター



マップモニター：各フロアのアラーム状況がひとめでわかる



監視システムにおけるセキュアコミュニケーションにも対応(オプション)

EXTREMEシリーズ ネットワークディスクレコーダーへセキュア拡張キット(別売)を登録することにより監視システムにおいて、高いレベルのセキュア技術でセキュリティの脅威から機器や映像データを守ることができます。

● 覗き見をシャットアウト(通信の暗号化)

SSL通信によりカメラとレコーダー、監視ソフトウェア間で安全な通信経路を確保し通信傍受を防ぎます。また高性能暗号モジュールで映像生成部で暗号化、ネットワーク上の映像を保護します。

※機器とのセキュア通信を有効にした場合、以下機能はご使用できませんのでご注意ください。

●ヒートマップ表示機能 ●カメラ設定パネル機能 ●SDメモリーダウンロード機能(FTP)

魚眼映像の補正に3D技術を応用し、疑似PTZ操作を実現する「3D テワープ」機能

対象は操作モニターのみとなります。また、シーケンス実行中は従来補正方法となります。

<運用イメージ①>



<運用イメージ②>



●対象カメラ

EXTREME : 9M全方位(WV-X4571L/WV-X4171) 5M全方位(WV-S4550L/WV-S4150)

SmartHD : 9M全方位(WV-SFV481[生産完了品]/WV-SFN480[生産完了品])

※高解像度での撮影でフレームレート減少等性能劣化が顕著に発生する可能性があります。

●対象レコーダー : WV-NX400K/WV-NX300/WV-NX200/WV-NX100/WV-ND400K[生産完了品]/WV-NV300[生産完了品]/WV-NV250[生産完了品]

●対象操作デバイス : マウスを使用もしくはWV-CU980(通常モード)を使用時の

●記約事項 画像鮮明化 : 画像鮮明化ON時は、従来方式での表示となります

AVMD描画 : 3D テワープ中はAVMD情報描画は非対応です

WV-ASE231W : WV-ASE231Wが再生一時停止からの顔登録は非対応です

顔検出 : 再生で一時停止した場合、顔検出は動作しません

※上記説明は、3D テワープ表示に関するものとなります。

(全方位以外のカメラや、魚眼の従来方式については各機能動作します)

■ WV-ASM300 デモ版提供について(試用期間は登録より90日間となります)

● WV-ASM300は90日間限定のデモライセンス(固定解除キー番号)の登録によりデモ用として使用が可能です。デモ版では画面の製品タイトルに「DEMO」と表示されます。WV-ASM300Wもデモ版をご利用いただけます。

重要 | デモ版解除キー番号 WV-ASM300の場合 ▶ 0000-0010-0000-0002 | WV-ASE202Wの場合 ▶ 0000-0030-0000-0002

なおWV-ASM200[生産完了品]のデモ期間にある場合、WV-ASM300に移行する場合はデモ期間が90日から使用済みの期間を減じたものとなります。

既にWV-ASM200[生産完了品]のデモ版をご使用されているPC上でご利用される場合は、試用期間切れとなりご使用になれない場合がございます。

■ WV-ASM300W[ライセンス販売]は、WV-ASM300ソフトウェアをダウンロードした後、ライセンス登録することによりWV-ASM300と同様に使用できます。

WV-ASM300[デモ版](90日間)/WV-ASM300W ダウンロードはコチラのURLから | https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_software/listup/asm300

WV-ASM200[生産完了品]からのアップグレードについて

WV-ASM200ユーザー用

アップグレード専用ソフトウェア

WV-ASM300UGW

オープン価格

アップグレードソフトウェア(WV-ASM300UGW[別売])は、WV-ASM200の本体ライセンスに追加登録することで、WV-ASM300にアップグレードするためのライセンスソフトウェアとなります。

※WV-ASM200は製品版ライセンスによってインストールしているPCに対して、WV-ASM300へのアップグレードが可能です。(WV-ASM300UGWの解除キー番号の発行には、WV-ASM200で取得した解除キー番号が必要です)

※WV-ASM200とWV-ASM300ではPCの動作環境の必要条件が異なるため、WV-ASM300の必要条件に適応したPCへの入れ替えが必要になる場合があります。WV-ASM300の動作環境をご確認ください。

※WV-ASM300UGWは起動情報案内カードのみのご提供となり、WV-ASM300ソフト本体は別途ダウンロードが必要となります。

※WV-ASM200とWV-ASM300は同時に一つのPCにインストールすることはできません。

※WV-ASM200はその後のバージョンアップがなくなるので、レコーダーやカメラの新機能対応を行う場合はWV-ASM300にアップグレードが必要あります。

WV-ASM300(W)に機能拡張ソフトウェアを組み合わせて、映像管理をより効率的に

※下記内容はWV-ASM300Wを含めてWV-ASM300と表記しています。

機能拡張ソフトウェア(多画面表示)

WV-ASE202W オープン価格

- カメラ64台の映像をモニター1台に一括表示できるWV-ASM300用拡張ソフトウェアです。

- ・ライブモニターの25/36/49/64分割が可能となります。(ただし再生は16画まで)
- ・ライブモニターの25/36/49/64画グループが追加されます。(ただしシーケンスは16画まで)
- ・ライブモニターを4台まで使用可能となります。(トータル68画面)

機能拡張ソフトウェア(画像鮮明化)

WV-ASE205W オープン価格

- 悪天候(降雪、降雨、霧など)、照度不足、逆光等の視認性阻害要因をデジタル画像処理で抑制し、見やすい映像を生成。

- カメラのライブ映像やレコーダーの再生映像を補正することが可能。
- 映像に合わせて画像処理の微調整が可能。また、調整値をプリセットとして保存することができます。

デフォルト : 4パターン(雪/雨/霧/霞、逆光、暗部)

*鮮明化の効果を上げるには、カメラのフレームレート、ピットレートなどの設定および被写体の状態などに条件があります。

*WV-ASE205Wをお使いになるには、当社が推奨するPC環境で、WV-ASM300を画像鮮明化専用としてご利用頂く必要があります。必要なPC環境(スペック)は、機器の機能アップに伴い変更される場合があります。最新情報につきましては https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information をご覧ください。

*右記の画像は補正イメージです。

機能拡張ソフトウェア(台数追加)

WV-ASE203W オープン価格

- ライセンスを追加することにより、レコーダー、エンコーダー、カメラ、マイクの最大登録件数をそれぞれ100台、64台、256台、256台の単位で拡張できます。(最大4ライセンスまで追加可能)



機能拡張ソフトウェア(WV-ASF950/WV-ASF900[生産完了品]用機能拡張)

WV-ASE231W オープン価格

- WV-ASM300でWV-ASF950(別売)、WV-ASF900[生産完了品](別売)を使用するための機能拡張ソフトウェアです。

顔検索モニター(顔検索に関する操作を行う画面)が表示可能となります。本画面を使用して、顔認証のリアルタイムアラーム表示、顔アラーム検索、年齢・性別統計表示を行うことができます。

WV-ASM300



顔認証/顔検索モニター

- ・顔認証機能：あらかじめ登録した人物を照合すると、顔認証したことをアラーム表示します。顔認証アラーム履歴を選択することで、当該映像を操作モニター上に再生可能です。
- ・カメラが検出した顔画像は最大1,000万件蓄積され、後日検索することができます。(設定した保存日数を過ぎた画像は削除されます)
- ・指定した人物の顔検索、その結果を本人らしさ順に一覧表示します。検索対象カメラや検索対象日時による絞込みが可能で、カメラ毎の時系列表示も可能です。

ご注意 WV-ASF950/WV-ASF900[生産完了品]とWV-ASM300、WV-ASE231Wの組み合わせについて、顔検出対応カメラの事前調整など、SEサポートの必要な商材ですので、ご購入ご検討の際は販売店、または当社営業担当にご相談ください。

WV-ASE231W



機能拡張ソフトウェア(アラーム情報管理)

WV-ASE307W オープン価格

- WV-ASM300に発報履歴を詳細に管理できる機能を追加するための機能拡張ソフトウェアです。

各種システムのアラーム情報を集約、映像を確認しながら発報内容や性別などをアラーム毎に付加情報として登録することで、発報履歴(アラーム)を詳細に管理することができます。必要なデータの検索やCSVデータ出力機能を有しており、帳票作成を行なうマクロを別途用意することで報告書作成など事後処理作業の時間短縮を支援します。

顔認証アラーム(WV-ASF950のみ)に対応。顔認証システム導入時の現場確認作業を支援します。

*CSV : Microsoft Excelなどの表計算ソフトで編集可能なファイルです。

- 手動アラーム機能搭載。ライブ映像監視中の気になる事象発生時に印をつけることができます。

現場で、何かイベントが発生した際に、印(手動アラーム)をつける機能になります。

事後確認の際に、発報履歴画面にて目的の映像を迷わず検索することができます。

機能拡張ソフトウェア(WV-XAE202W用機能拡張)

WV-ASE334W オープン価格

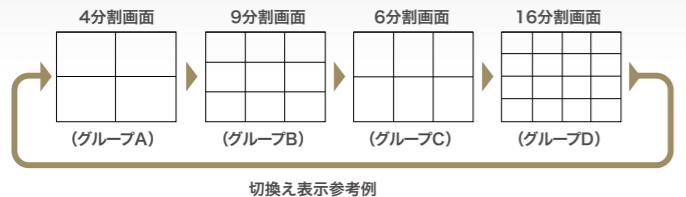
- WV-ASM300にWV-ASE334Wを追加することで、AIネットワークカメラ側に追加する機能拡張ソフトウェア(WV-XAE202W)と連携が可能となり、AIネットワークカメラが認識したナンバー情報を、WV-ASM300側で表示、検索などを行うことができます。

映像監視と車両管理に関わる作業を同一のソフトウェア上で行なうことで、業務オペレーション時間と短縮、効率化が図れます。【映像監視ソフトウェア WV-ASM300連携】

NEW

映像監視ソフトウェア(ライブ画表示専用ソフト)	映像監視ソフトウェア(ライブ画表示専用ソフト)【ライセンス販売】	*WV-ASM30Wは商品にDVD-ROMが付属されません。 ソフトウェアや取扱説明書は指定のウェブサイトから入手頂けます。 仕様はWV-ASM30と同等です。下記記載内容について 仕様説明などでWV-ASM30Wを含めてWV-ASM30と表記しています。
WV-ASM30 [1ライセンス1PC] オープン価格	WV-ASM30W [1ライセンス1PC] オープン価格	

●H.265/H.264画像圧縮方式に対応、多機能でライブ監視業務をサポート。
H.265/H.264画像圧縮方式カメラに対応しているので、ネットワークカメラ映像を動画で表示できます。
ライブ画表示において、モニター画面を1・2・3・4・5・6・7・9・10・13・16分割して
複数のカメラ画像を同時表示することが可能です。
また、一括表示したい任意のカメラを組み合わせ、最大400グループ登録できます。



※グループの組み換えは、運用画面ではできません。再度設定登録が必要です。

※ご注意：WV-ASM300(WV-ASM200[生産完了品])、WV-ASM20[生産完了品]をインストールしたPCにWV-ASM30を同時にインストールすることはできません。

■WV-ASM30 デモ版提供について(試用期間は登録より90日間となります)

●WV-ASM30は90日間限定のデモライセンス(固定解除キー番号)の登録によりデモ用として使用が可能です。デモ版では画面の製品タイトルに「DEMO」と表示されます。WV-ASM30Wもデモ版をご利用いただけます。
なおWV-ASM20[生産完了品]のデモ期間にある場合、WV-ASM30に移行する場合はデモ期間が90日から使用済みの期間を減じたものとなります。既にWV-ASM20[生産完了品]のデモ版をご使用されているPC上でご利用される場合は、試用期間切れとなりご使用になれない場合がございます。

■WV-ASM30W[ライセンス販売]は、WV-ASM30ソフトウェアをダウンロードした後、ライセンス登録をすることによりWV-ASM30と同様に使用できます。

WV-ASM30[デモ版](90日間)/WV-ASM30W ダウンロードはコチラのURLから | https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_software/lineup/asm30

- 4K UHD(3840×2160、16：9)表示を実現。
画面レイアウトを16：9に変更し、PCモニター(ノートPC含む)で1280×800(3840×2160へ引伸し可)表示を実現しました。
また、分割表示では、16：9映像と4：3映像を混在したモニター表示が可能です。
PTZカメラは全画面表示時、画面クリックによるパンチル操作が可能です。



※グループの組み換えは、運用画面ではできません。再度設定登録が必要です。

※ご注意：WV-ASM300(WV-ASM200[生産完了品])、WV-ASM20[生産完了品]をインストールしたPCにWV-ASM30を同時にインストールすることはできません。

■WV-ASM30 デモ版提供について(試用期間は登録より90日間となります)

●WV-ASM30は90日間限定のデモライセンス(固定解除キー番号)の登録によりデモ用として使用が可能です。デモ版では画面の製品タイトルに「DEMO」と表示されます。WV-ASM30Wもデモ版をご利用いただけます。
なおWV-ASM20[生産完了品]のデモ期間にある場合、WV-ASM30に移行する場合はデモ期間が90日から使用済みの期間を減じたものとなります。既にWV-ASM20[生産完了品]のデモ版をご使用されているPC上でご利用される場合は、試用期間切れとなりご使用になれない場合がございます。

■WV-ASM30W[ライセンス販売]は、WV-ASM30ソフトウェアをダウンロードした後、ライセンス登録をすることによりWV-ASM30と同様に使用できます。

WV-ASM30[デモ版](90日間)/WV-ASM30W ダウンロードはコチラのURLから | https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_software/lineup/asm30

顔認証サーバーソフトウェア	顔登録拡張キット	カメラ拡張キット
WV-ASF950 [1ライセンス1PC]	WV-ASFE951W (1ライセンス10,000額)	WV-ASFE901W (カメラ1台拡張) / ASFE904W (カメラ4台拡張) 各オープン価格

FacePRO

- ディープラーニング顔認証システム"FacePRO"は当社製の指定ネットワークカメラと、サーバーにインストールした顔認証ソフトウェアによって実現する、監視システム用途の顔認証システムです。
- 当社製の指定ネットワークカメラにて撮影された人物の顔画像を受信し、顔画像および、顔の特徴情報をデータベースに蓄積。登録済みの人物と判定された場合、または未登録の人物と判定された場合のアラーム通知や、本機に対応したクライアント端末からの操作により特定の人物を検索することができます。
- 顔認証は活用シーンに応じて「登録顔/未登録顔検知モード」、「登録顔検知モード」の2つのモードから選択できます。

【ご注意】顔認証サーバーソフトウェアには、電気錠との連動機能や入退室履歴連携の機能はありません。

◎WV-ASF950は顔検出対応カメラの事前調整など、SEサポートの必要な商材ですので、ご購入ご検討の際は販売店、または当社営業担当にご相談ください

高精度	インテリジェントオート(iA)機能 + ディープラーニングで強化した顔認証エンジンで、認証困難だった角度・シチュエーションを克服
	顔認証性能 WV-ASF950 顔向き最大角度*2 左右 45° 上下 30° 最低顔サイズ 30 pixel (目間15 pixel)
	*2 : 顔の一部が隠れている場合はこの限りではありません。

※1 : 対応機種は37ページの顔検出機能搭載カメラ品番 EXTREMEシリーズ ネットワークカメラ(対応ファームウェアVer.2.00以降)。

◎2020年11月 ウォークスルー環境における社内評価にて、マスク着用時もマスク非着用時と同等レベルの認証率に改善。

データ容量削減 顔ベストショット技術によるデータ容量軽減で、システムトータルコストを抑制

■ 顔ベストショット搭載カメラにより、高度認証に必要な画像のみ送信することでサーバーにかかる負荷を抑えることが可能。



顔認証機能 登録・未登録の人物を検知して、アラーム通知

未登録顔検知機能

例：ビル・オフィス … 登録されていない人物(外部者など)を検知し、アラーム通知します。



未登録顔検知機能 活用例：小売店

各エリアごとに登録顔検知、未登録顔検知のいずれかを設定可能

バックヤードエリア … 事前に従業員の顔を登録し、従業員以外を検知

売り場エリア … 不審者が来たら検知



ご使用時のご注意

- WV-ASF950(Ver.2.0以降)をインストール時に、「登録顔/未登録顔検知モード」または「登録顔検知モード」を選択してください。本機能はシステム内で混在させることはできません。(WV-ASF950,WV-ASE231W)
- 「登録顔/未登録顔検知モード」で運用の場合、「登録顔検知モード」の検知時間に比べ、アラーム発報まで数秒、時間を要する場合もあります。



基本システム構成例

ハードウェア構成

ソフトウェア構成



顔切り出し機能
(サーバーソフトにアクティベーションキーは同梱)

顔認証サーバーソフトウェア WV-ASF950
(顔認証・顔検索サーバー : カメラ4ch接続含む)

映像監視ソフトウェア WV-ASM300(W)

機能拡張ソフトウェア WV-AE231W
(顔認証・顔検索・年齢性別データ数計測)

機能拡張ソフトウェア WV-AE307W
(アラーム情報管理)

カメラ拡張キット WV-ASFE901W
(カメラ1ch接続追加)

カメラ拡張キット WV-ASFE904W
(カメラ4ch接続追加)

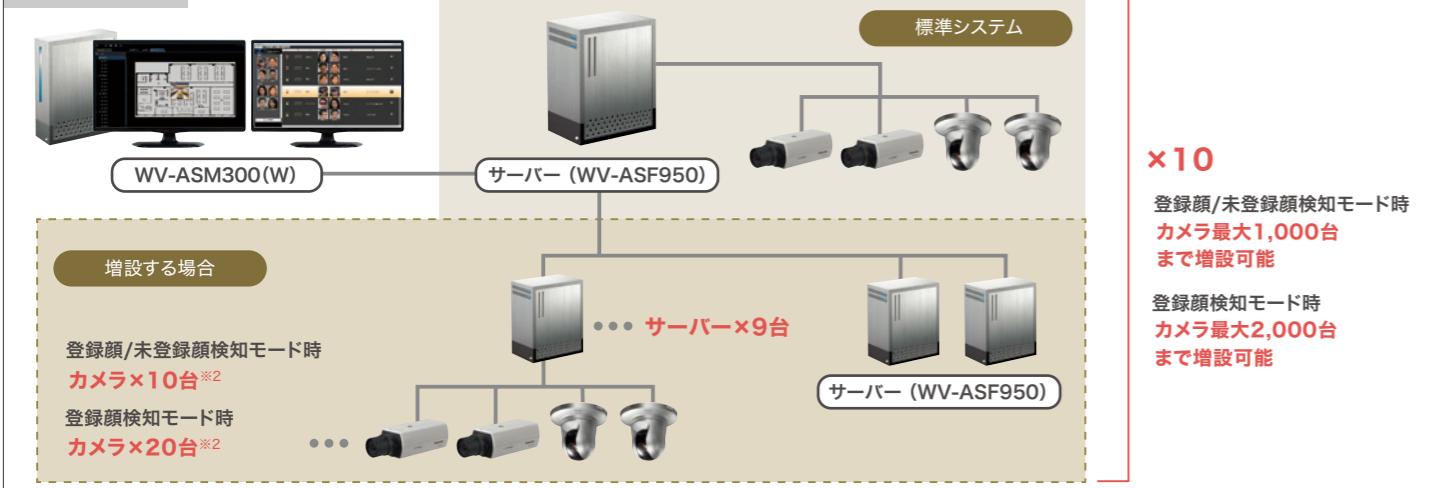
顔登録拡張キット WV-ASFE951W
(10,000顔追加)

システム拡張性 小規模店舗から複合施設・駅などの大規模な状況まで対応

■ WV-ASF950(標準:10,000顔)から、さらに顔登録拡張キットWV-ASFE951W(別売)で1ライセンス10,000顔追加、**最大30,000顔**^{※1}まで登録可能。

■ 登録顔/未登録顔検知モード時1サーバーあたり**10台**^{※2}、登録顔検知モード時1サーバーあたり**20台**^{※2}までカメラ接続可能。

システム構成例



モード	登録顔/未登録顔検知モード	登録顔検知モード
機能	登録顔検知/未登録顔検知	登録顔検知
顔認証する対象の最大登録人数	最大30,000顔 ^{※1}	
最大顔検出カメラ数	1サーバーあたり 10台 ^{※2}	1サーバーあたり 20台 ^{※2}
WV-ASM300(W) 1台に登録できるサーバー数		最大10台

※1: 顔登録拡張キットWV-ASFE951W(別売)を2ライセンス使用した場合。
※2: WV-ASF950(カメラ4台 ライセンス含む)にWV-ASFE904Wを4ライセンス(登録顔検知モード)あるいは2ライセンス(登録顔/未登録顔検知モード)を使用した場合。
また、登録可能なカメラ台数は、通過人数・顔画像の保存期間で決定されます。

顔認証サーバーソフトウェア

WV-ASF950 [1ライセンス1PC] オープン価格

顔認証する対象の最大登録人数	最大30,000顔 ^{※3}
データベース内での顔検索速度	3秒 500万履歴中 100件検索時 総検索条件による
最大顔履歴数	1,000万履歴
最大顔検出カメラ数	登録顔/未登録顔検知モード 1サーバーあたり10台 ^{※4}
アラーム連動可能なクライアント端末数	16台
登録できる顔画像の種類	BMP, JPG, PNG
WV-ASM300(W) 1台に登録できるサーバー数	最大10台
顔認証性能 ^{※5} (顔向き最大角度)	左右 45° 上下 30°

顔登録拡張キット WV-ASFE951W オープン価格

WV-ASF950に追加した場合の顔認証する対象の登録人数			
標準	1ライセンス追加	2ライセンス追加	
10,000顔	20,000顔(標準10,000顔+10,000顔)	30,000顔(標準10,000顔+20,000顔)	

カメラ拡張キット

WV-ASFE901W(カメラ1台 拡張) WV-ASFE904W(カメラ4台 拡張) 各オープン価格

■ WV-ASFE904W (別売 カメラ拡張キット)

WV-ASF950に追加した場合のカメラ入力ch数				
標準	1ライセンス追加	2ライセンス追加	3ライセンス追加	4ライセンス追加
4ch	8ch(標準4ch+4ch)	12ch(標準4ch+8ch)	16ch(標準4ch+12ch)	20ch(標準4ch+16ch)

※3: 顔登録拡張キットWV-ASFE951W(別売)を2ライセンス使用した場合。

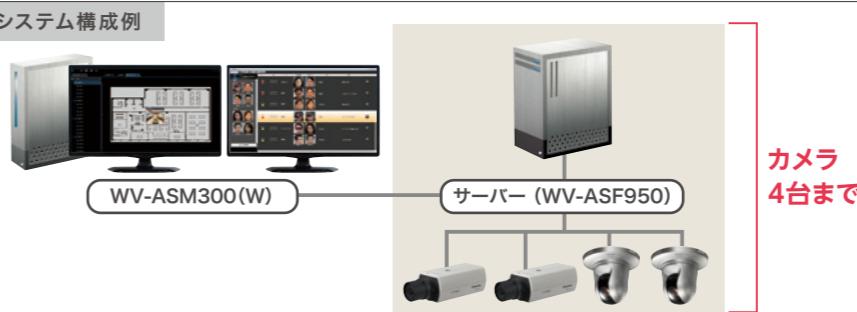
※4: WV-ASF950(カメラ4台 ライセンス含む)にWV-ASFE904Wを4ライセンス(登録顔検知モード)あるいは2ライセンス(登録顔/未登録顔検知モード)を使用した場合。

また、登録可能なカメラ台数は、通過人数・顔画像の保存期間で決定されます。

※5: 顔の一部が隠れている場合はこの限りではありません。

小規模構成

■ カメラ台数が少ないお客様向けの低価格ソリューションとして、低スペックのサーバー機(低スペックGPU)が使用可能です。



顔認証する対象の最大登録人数	最大10,000顔
最大顔履歴数	100万履歴
最大顔検出カメラ数	登録顔/未登録顔検知モード、登録顔検知モードとともに4台

※小規模構成システムから従来規模(1サーバーあたりカメラ20台接続)のシステムへ移行することはできませんので、将来のカメラ接続台数を見越した上で、小規模構成システムの導入を検討してください。

※小規模構成のシステムでは4台を超えるカメラの増設はできません。

※小規模構成のシステムはWV-ASF950 Ver.3.0以降をご使用ください。

優れた操作性 「誰が・いつ・どこで」が視覚的にわかりやすく

■ 操作性・モニター表示の向上：検索結果のタイムライン表示の改善

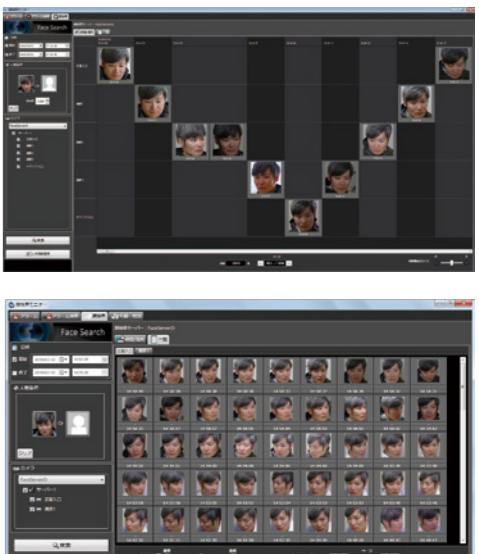
アラーム検索機能

- 顔認証アラーム履歴を検索することが可能。
- 蓄積された顔認証アラーム履歴に対し、カメラや日時を指定した絞込み検索が可能。
- 1つのサーバーに対して同時に検索できるクライアントは1台です。



顔検索機能

- カメラが検出した顔画像は最大1,000万件蓄積され、通過履歴として検索することができます。
- 顔画像やカメラや日時を指定することにより、蓄積された顔画像の絞込み検索が可能。
- 1つのサーバーに対して同時に検索できるクライアントは1台です。



年齢/性別判定、人数カウント機能

- 顔検出した人のカウント情報、年齢・性別情報を統計してグラフ表示します。
- 統計データをCSV[※]ファイルに保存することも可能。
- ※ CSV … Microsoft Excelなどの表計算ソフトで編集可能なファイルです。
- Microsoft Excelは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。



項目名、人数、比率の表示に切り替えることができます。

ご使用時のご注意

顔認証・顔検索・年齢/性別判定は、不均一な光や光の状態変化、顔の向き、装身具、被写体の速い動き、強い外光の影響等により非動作、精度低下を生じます。照度が100 lx以上ある環境でのご利用を推奨します。また、同時に多くの人を撮影すると検出もれや検出時間の遅れを生じます。顔検出対応カメラの事前調整が必要です。

顔検出機能搭載カメラ品番について (2021年3月現在)

ネットワークカメラ

[EXTREMEシリーズ] WV-S1131、WV-S1130V、WV-S1112、WV-S1111、WV-S1110D、WV-S1110V、WV-S2531LTN (ただし、屋内使用のみ)、WV-S6130、WV-S6110
[SmartHDシリーズ] 右記機種、生産完了品となります WV-SPN311A、WV-SPN310AV、WV-SPN531A、WV-SPN631、WV-SFV631LT (ただし、屋内使用のみ)、WV-SC385、DG-SP305、DG-SP304V

*WV-S2531LTN、WV-S6130、WV-S6110、WV-SFV631LT [生産完了品]、WV-SC385 [生産完了品]：画角決定後は、カメラ操作(PTZ)を行わないでください。

*顔検出機能、WV-ASF950顔認証機能用対応レンズについて詳しくは https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information をご覧ください。

*WV-S1130V、WV-S1110V、WV-SPN310AV [生産完了品]、DG-SP304V [生産完了品]は付属のレンズから交換が必要です。

必要なPC環境(スペック)、推奨カメラおよび動作確認済みレンズについて詳しくは

https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information をご覧ください。

WV-ASF950について詳しくは

https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_software/lineup/asf950 をご覧ください。

サポートツール

支援ツール(提案/設定/保守)

パナソニックでは映像監視システムをお取り扱いいただく方々に、

「提案・設定・保守」の各フェーズに応じて、業務効率の促進を支援する各種ツールを無償で提供しています。

システムデザインツール 提案

セキュリティシステムの設計・デザインには、カメラ・レコーダーの機種選定・配置計画など、現場の要件を満たすためにさまざまな作業が必要で、非常に複雑で時間がかかります。

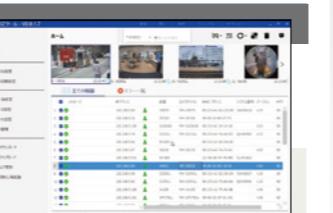
パナソニックではこれらの作業をトータルでサポートするために、**システムデザインツール**を提供します。

■システムデザインツールとは?

システムデザインツールは直感的に操作できるユーザーインターフェイスを採用し、誰でも簡単にセキュリティシステムの設計とデザインができます。読み込んだフロアマップ(平面図)上にカメラアイコンを配置し、被写体までの距離や画角を調整しながら、撮像イメージのシミュレーション結果を確認します。この一連の操作を繰り返してカメラの必要台数、品番、各種設定を決定し、カメラリストの作成やレコーダー構成の見積りをします。本ツール(Webアプリケーション)のユーザー登録は無料です。

監視レコーダー 構成情報算出ツール 提案

当社製レコーダーの最適な構成(本体・増設ユニット・HDD)を簡単に算出し、レコーダー毎の算出結果を確認できます。高度な知識やスキルは不要です。

●NXシリーズ構成情報算出ツール / その他算出ツール : <https://sol.panasonic.biz/security/support/download/tools.html>

i-PRO設定ツール(iCT) 設定 保守

映像監視システムは、機能や仕様が異なるネットワークカメラやネットワーカディスクレコーダーから構成され、その設定・保守には大変な時間と労力を要します。そこでパナソニックでは、これらの作業を効率よく、正確に行なうために、**i-PRO設定ツール(iCT:i-PRO Configuration Tool)**を提供します。

■i-PRO設定ツール(iCT)とは?

当社製の映像監視システムを対象に、最大1,024台の機器(ネットワークカメラ、ネットワーカディスクレコーダーなど)を一元管理し、導入からメンテナンスまでトータルにサポートします。

IP簡単設定ツール 設定

同一ネットワーク上のネットワークカメラやレコーダー(最大100台)を自動で検出し、IPアドレスなどのネットワーク設定ができるほか、ツールからカメラにアクセスできるので、ライブ画の確認や各種設定の変更が可能です。



機能拡張ソフトウェア登録ツール 設定

ネットワークカメラの機能を拡張するために必要な機能拡張ソフトウェアを自動で選定し、さらに解除キーの取得から登録まで支援します。



みえますねっと 関連サービス

みえますねっと レコーダーコネクト



みえますねっとでレコーダーを登録すると、遠隔からレコーダーにアクセスしてライブ/録画映像を確認できます。
拠点当たりのカメラ台数が多く、クラウド録画では通信帯域が不足する場合でも遠隔からレコーダーに登録されたカメラの映像を確認することができます。
※ポータル画面(ブラウザ) / みえますねっとビューアーでは、ネットワーカディスクレコーダーに保存された動画を再生することはできません。

みえますねっとサービスについて詳しくは <https://panasonic.biz/cns/miemasu/> をご覧ください。

ネットワークカメラ・レコーダー用 映像閲覧 スマートフォンアプリケーション

スマートフォンアプリケーション ※当社製 カメラ・レコーダー用

Panasonic Security Viewer



※記載の機種については、在庫限定品および生産完了品のものが含まれております。
※Panasonic Security Viewerの最新情報につきましては、スマートフォンの方は右記QRコードより、PCの方はコチラからご覧ください。
https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_software/lineup/app



※Panasonic Security Viewerアプリケーションについて、Android端末用はGoogle Play™より、iPhone/iPad用はApp Storeより入手してください。
●Google、Google PlayおよびAndroidは、Google LLCの商標です。 ●iPad、iPhoneは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

最新の情報をご確認ください

■必要なPCの環境(対応OSとウェブブラウザ)
■カメラ/レコーダー/デコーダー/PCソフト 機能互換表
https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information



■各商品の取扱説明書については
<https://sol.panasonic.biz/security/support/download/index.html>
をご覧ください
仕様書については上記URLから『プロダクトサーチ』ボタン
または <https://solcms.panasonic.biz/ps0/pc/> より検索できます



H.265/H.264 画像圧縮方式対応 カメラ・レコーダーの接続に関して

※H.264対応SmartHDシリーズのカメラを、EXTREMEシリーズのレコーダーに接続する場合は、圧縮方式はH.264になります。

また、H.265対応EXTREMEシリーズカメラを、H.264対応SmartHDシリーズのレコーダーに接続する場合は、圧縮方式はH.264になりますのでご注意ください。

・H.264対応カメラをWJ-NX400K / WJ-NX300シリーズ / WJ-NX200シリーズ / WJ-NX100シリーズと接続する場合。

サポートウェブサイト(https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_support_technical-information)をご覧ください。

インターネット経由で当社製品をご使用の場合

[第三者による意図しない
アクセスを防止するため]

第三者による意図しないアクセスを防止するため、

- ネットワークカメラをはじめとする当社製ネットワーク接続機器は、電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することができません。ネットワーク接続機器をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由し接続してください。
- ユーザー認証の設定は「On」のままでご使用ください。
- ネットワークカメラ/レコーダー/ソフトウェアにアクセスするためのパスワードは定期的に変更してください。

変更方法は取扱説明書を参照してください。詳しくは

<https://sol.panasonic.biz/security/netwkcam/special/fusei.html>をご覧ください。

当社製品のさらなるセキュリティ強化について

[パスワード入力文字種と認証方式を
変更した最新のファームウェアに
バージョンアップをお勧めします]

インターネット経由でネットワークカメラにアクセスする際は、第三者からの意図しないアクセスによるプライバシーや肖像権の侵害、情報漏えい、不正操作を防止するため、最新のファームウェアへの更新をお願いいたします。

セキュリティ強化内容～最新(2018年6月1日公開以降)のファームウェアでは下記のように変わります。

- ログインユーザーのパスワード 入力文字種組合せ条件の変更
- ユーザー認証方式の初期値変更

詳しくは <https://sol.panasonic.biz/security/netwkcam/special/kyouka.html> をご覧ください。

設置に関するお願い

- 直射日光が当たらない場所でお使いください。

[EXTREMEシリーズ] WV-S3530J、WV-S3510J、WV-X4571L、WV-S4550L

- 直射日光が当たらない場所でお使いください。直射日光の当たる屋外の壁面等に設置する場合は、別売りの「WV-Q7118/WV-QSR500-W:サンシェード」を一緒にお使いください。

[EXTREMEシリーズ] WV-X25xxシリーズ、WV-S25xxシリーズ

- 画像・画質への影響について[全ての屋外カメラ]

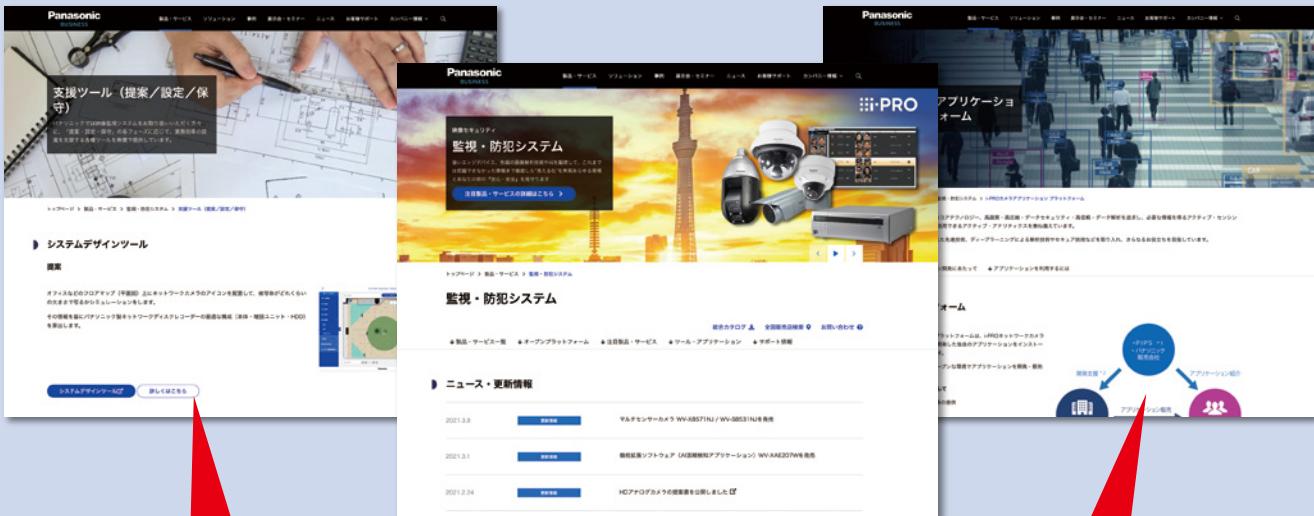
下記の設置条件においては、画質の低下や画像が見えなくなる場合があります。

・積雪の影響：積雪時、風によりドームカバーに雪が付着する場合があり、付着部分は監視画像が見えなくなります(付着程度は降雪量、雪質により異なります)。

※Panasonic Security Viewerの最新情報につきましては、スマートフォンの方は右記QRコードより、PCの方はコチラからご覧ください。
https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services/security_software/lineup/app



監視・防犯システムWebサイト



支援ツール(提案／設定／保守)

https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_tools



i-PROカメラアプリケーション プラットフォーム

https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security_i-pro-application-platform



https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security



または

⚠ 安全に関するご注意

●ご使用の際は、取扱説明書、工事説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してご使用ください。

商品・システム情報を載せたホームページです。ぜひ一度ご覧ください。

https://biz.panasonic.com/jp-ja/products-services_security

eco ideas

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

省エネ

省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO₂排出量削減を目指します。

省資源

新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

詳しくはホームページで
panasonic.com/jp/sustainability



パナソニック製品は、特定の環境負荷物質※の使用を規制するEU RoHS指令の基準値にグローバルで準拠しています。※鉛、カドミウム、水銀、六価クロム、特定臭素系難燃剤、特定フタル酸エステル

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記にご相談ください。

パナソニック
システムお客様ご相談センター

0120-878-410

携帯-PHS OK

受付：9時～17時30分（土・日・祝日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは https://biz.panasonic.com/jp-ja/support_cs-contact

ご相談窓口における
個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●お問い合わせは…

パナソニックi-PROセンシングソリューションズ株式会社
〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島4丁目1番62号

このカタログの内容についてのお問い合わせは、左記にご相談ください。
または、パナソニックシステムお客様ご相談センターにおたずねください。

このカタログの記載内容は2021年4月現在のものです。

WW-JJ1C247